



～第3回ビオトープ観察会～ 小学生が今年度最後のビオトープ観察会を体験します

～「食べられる野草」「アサギマダラの放蝶」の体験～

概要

○国営備北丘陵公園では小学生の総合的な学習として「ビオトープ観察会」を開催しています。庄原市立東小学校の3年生26名と庄原市立高小学校の4年生6名の皆さんが参加し、今年度第3回目の観察会を開催します。

○ビオトープ観察会は、「自然の美しさ」、「神秘さ」に触れ、「生命の大切さ」を学ぶことの出来るプログラムとなっています（詳細は別紙参照）。

○今回の観察会では、園内に自生している食べられる野草を探して実際に食べてみる体験をします。

○観察会では、植物や生物に関する専門の講師が理解し易く説明し、生徒の皆さんから観察会を通じて学んだ事、気付いた事などについて発表してもらいます。



【観察会の様子】



【アサギマダラ】

【日時】

平成23年10月20日（木）雨天決行
13:45 観察会開始
14:00頃 アサギマダラ放蝶（予定）
14:40頃 食べられる野草体験

【参加小学校】

庄原市立東小学校（3年生26名） 庄原市立高小学校（4年生6名）

お問い合わせ

■ 国土交通省中国地方整備局三次河川国道事務所

副所長（公園担当） 大池 勝則（おおいけ かつのり）

【担当】公園課長 山口 克己（やまぐち かつみ）

TEL 0824-72-5000 FAX 0824-72-7532 （国営備北丘陵公園分室）

【広報担当】建設専門官 中井 喜美男（なかい きみお）

TEL 0824-63-4121 FAX 0824-64-2240 （代表）

第 3 回ビオトープ観察会詳細スケジュール

日時 2011 年 10 月 20 日 (木)

13 : 45 ~ 14 : 00

参集殿にて

- ◇ 先生の紹介
- ◇ 本日のスケジュールと注意事項

14 : 00 ~ 14 : 40

公園内

「アサギマダラ、マーキングと放蝶」(予定) 神垣

14 : 40 ~ 15 : 10

「食べられる野草」園内で野草をさがす 伊藤

15 : 10 ~ 15 : 15

「生き物から学ぶ」ワンポイント 梶岡

「ホタルの話」ワンポイント 祖母井

15 : 15 ~ 15 : 30

『気づきや今日調べたこと学んだことの報告』

・何人かの生徒が発表



【渡蝶「アサギマダラ」について】

観察会では、日本本土から南西諸島、さらには台湾までの大規模な移動(渡り)を行う蝶として知られるアサギマダラについて学習を行います。

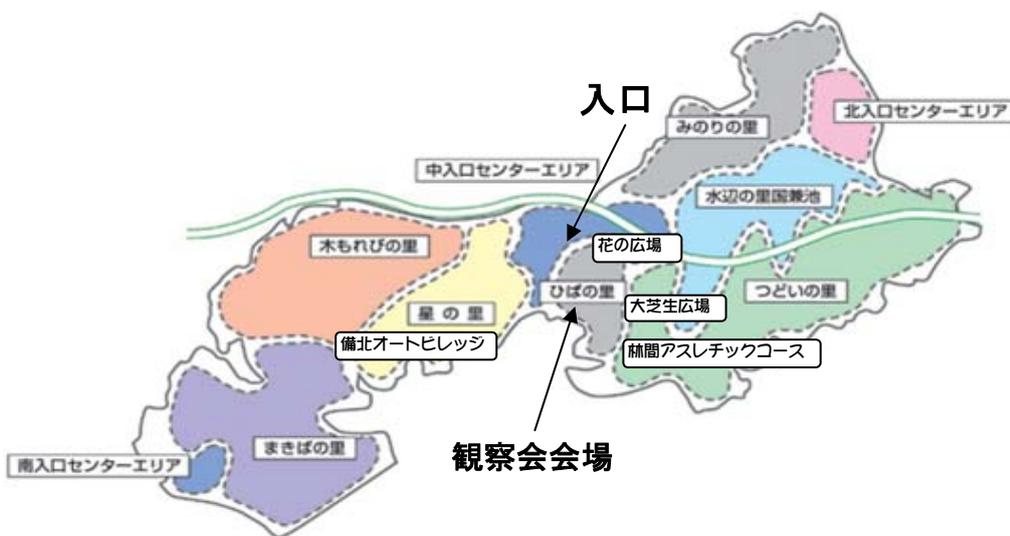
アサギマダラは夏から秋にかけて日本本土を南下し、繁殖した子孫が春に北上する渡蝶で、成虫の羽に放蝶者の名前や連絡先などを記入(マーキング)し固体識別を行うことによって行動経路が解明されています。

平成20年11月には、国営備北丘陵公園内で長野県でマーキングされたアサギマダラが発見され、中国山地沿いでは初となる飛行ルートの確認を行うことができました。



【アサギマダラ】

会場図



国営備北丘陵公園全園図